

AF Zoom-Nikkor ED 18-35mm f/3.5-4.5D IF

Nikon

使用説明書

Instruction Manual

Bedienungsanleitung

Manuel d'utilisation

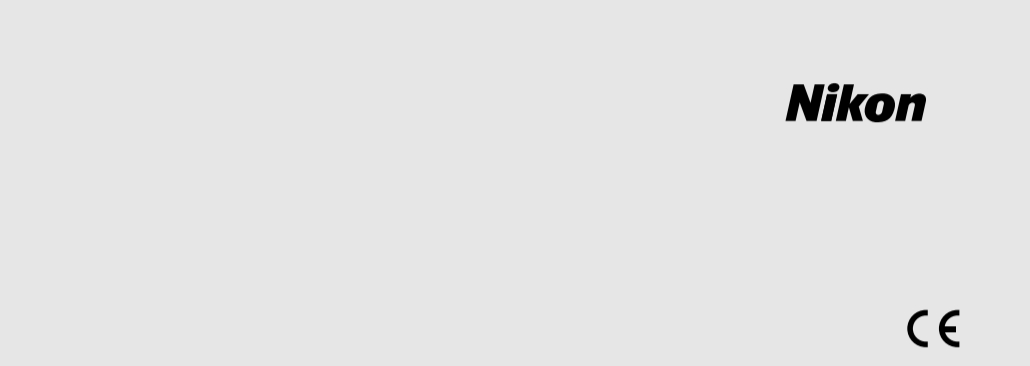
Manual de instrucciones

Manuale di istruzioni

使用说明书

使用説明書

付属アクセサリー	Accesorios estándar
77mmスプリング式防キップ 扉に内蔵した LF-1 バイネットフード HB-23	Tapa frontal a presión de 77 mm Tapas trasera de objetivo LF-1 Parasol de bayoneta HB-23
Standard accessories	Accesori in dotazione
77mm snap-on front lens cap Rear lens cap LF-1 Bayonet hood HB-23	Tappo anteriore da 77mm dia. Tappo posteriore LF-1 Paraluce a baionetta HB-23
Serienmäßige Zubehör	標準配件
Aufsteckbares Frontdeckel 77mm Objektivdeckel LF-1 Bayonet-Objektivhaube HB-23	77mm 扣掛式レンズ蓋 後鏡蓋兼 LF-1 巻刀式遮光幕 HB-23
Accessoires fournis	標準配件
Bouchon avant d'objectif diamètre 77 mm Bouchon arrière LF-1 Pare-soleil baïonnette HB-23	77mm 扣掛式鏡頭前蓋 後鏡蓋兼 LF-1 捲刀式遮光幕 HB-23

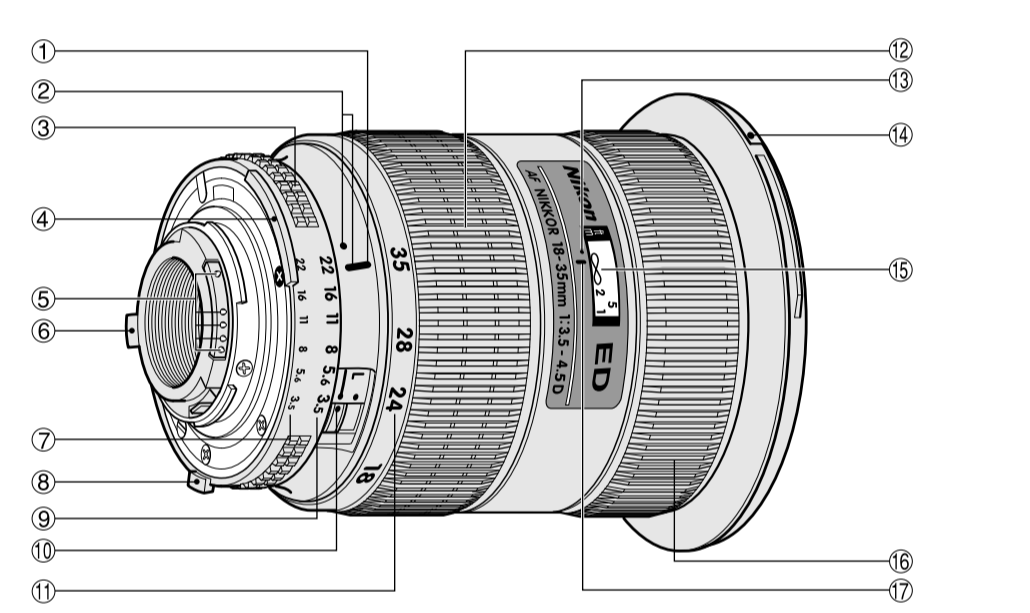


Nikon

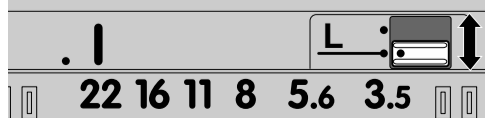

使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、当社サービス機関にて新しい使用説明書をお求めください(有料)。
No production in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON CORPORATION.

NIKON CORPORATION
FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU, TOKYO 100-8331, JAPAN

Printed in Japan TT3L03006101 (K370) 80 69AAU72-04



① 焦点距離目盛基準線 Focal length scale index line Breitenwellenskala-Indexlinie Ligne d'index d'échelle de focale Escala de lectura directa de escala de distancia focal Linea indice della scala della lunghezza focale 焦點距離指示線 焦點距離指示線	⑦ ファインダー内透視用絞り目盛 Aperture-iridirect-readout scale Skala für Blindendirektspiegelung Echelle de lecture directe de l'ouverture Escala de lectura directa de apertura Scala di lettura diretta della apertura 光瞳直接取刻度 光瞳直接取刻度	⑬ 赤外線補償 (焦点距離 18mm時) Infrared compensation index (at 18mm) Infrarot-Kompensations-Index Echelle de correction infrarouge (à 18mm) Index de correction infraroujo (à 18mm) Index de compensazione per infrarossi (a 18mm)
② 絞り指標・着脱指標 (線) Aperture index/Mounting index (line) Bedienungs-Objektivindex (Line) Index d'ouverture/index de montage (ligne) Indice de abertura/index de monturas (línea) Indice della apertura/index di montaggio (linea) 光量指示・安裝指示 (線) 光量確認・安裝指示 (線)	⑧ 最小絞り目盛 (E 係) Minimum aperture coupling post (E servo coupling post) Signalfirst für kleinste Blende Kuppelungsposit für automatische Blendensteuerung	⑭ フォーンドライブ (E 係) Index di compensazione per infrarossi (a 18mm) 紅外線補償指示 (於 18mm) 紅外線補償指示 (於 18mm)
③ 絞りリング Aperture ring Blending ring Bague des ouvertures Anillo de aberturas Anello di apertura 光量環	⑨ 絞り目盛 Aperture scale Blendenkala Echelle des ouvertures Escala de apertura Scala delle aperture 光量環	⑮ フォーンドライブ付指標 Lens hood mounting index Montepañeja für Gegenlichtblende Index de montage de pare-soleil Indice de montage de visera del objetivo
④ 露出計連動ガイド Meter coupling ridge Steuerkurve Index de couplage du posemètre Probancuencia de acoplamiento al exposímetro Indici di accoppiamento dell'esposimetro 測光素子接続合符 測光素子接続合符	⑩ 最小絞りロックレバー Minimum aperture lock lever Verriegelung für kleinste Blende Levier de verrouillage de ouverture minimale Palanca de fijación de apertura mínima Anello di messa a fuoco per misurazione dell'apertura 変換環 變換環	⑯ 距離目盛基準線 Distance scale Entfernungs-Indexlinie Echelle de repère des distance Linea indicadora na distancia Scala delle lunghezze focale 距離目盛 距離目盛
⑤ CPU接点 CPU contacts CPU-Kontakte Contactos CPU Contatti CPU CPU觸点 CPU觸點	⑪ 焦点距離目盛 Focal length scale Breitenwellenskala Echelle de focale Escala de distancias focales Scala delle lunghezze focale 光瞳環 光瞳環	⑰ 距離目盛基準線 Distance scale Entfernungs-Indexlinie Echelle de repère des distance Linea indicadora na distancia Scala delle lunghezze focale 距離目盛 距離目盛
⑥ 開放F値連動ガイド Aperture indexing post Anschlag für Blendenkupplung Douille d'indexation d'ouverture Poste de indice de apertura Perno per misurazione dell'apertura 変換環 光量指示位 光量指示位	⑫ 開放F値連動ガイド Zoom ring Zooming Bague de zoom Anillo de zoom Anello dello zoom 変換環 變換環	⑱ 別売アクセサリー Zoom ring Zooming Bague de zoom Anillo de zoom Anello dello zoom 変換環 變換環

	
図A 最小絞りロックレバー Fig. A Minimum aperture lock lever Abb. A Verriegelung für kleinste Blende Fig. A Levier de verrouillage d'ouverture minimale	図A Palanca de fijación de apertura mínima Fig. A Leva di blocco di apertura minima 図A 最小光量鎖定杆 圖A 最小光量鎖定桿

日本語

はじめに
このたびは、ニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に以下の「安全上のご注意」及び製品の使用説明書をお読みください。十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方についても見られる所に必ず保管してください。なお、カメラ本体の使用説明書に記載されている「安全上のご注意」も併せてお読みください。

「安全上のご注意」

- 分解したり修理・改造をしないでください。
- 使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光の当たらない所に保管してください。

主な特長

- ①コンパクトAF(オートフォーカス(F3AFを除く))カメラとの組み合わせでオートフォーカス撮影ができる。また、マニュアルメータでオートフォーカスとの組み合わせも可能です。
- ②広角端 18mmから広角35mmの焦点距離をカバーするとともに、全域で最短撮影距離0.33mを達成した、軽量・コンパクトなズームレンズです。
- ③被写体までの距離情報をカメラボディに伝送する機能を備えていますので、距離情報に対応したニココンカメラやスピードライトを使用時、よりの確な露出制御を実現する3Dマルチパターン測光や3Dマルチ測光が可能となります。
- ④コンタクトのD(特徴区分)ガラスによる色収差の補正とともに、非球面レンズや良好なボケ味を再現実す円形絞りの採用により、優れた光学性能、描写性能を誇ります。

注意

- ①レンズのCPU信号接点は汚ないようにご注意ください。
- ②CPU信号接点を損傷しますので、オート接写リングPK-1・PK-11、K1リング、オートリングBK-4にはご使用いたしません(PK-11の代わりにPK-11Aリングを、また、オートリングBR-4の代わりにBR-6とBR-2Aを組み合わせて使用してください)。その他のアクセサリーとカメラボディの組み合わせを使用の際は、必ず各製品の使用説明書も併せてご参照ください。
- ③コンタクトのD(特徴区分)ガラスと組み合わせる場合は必ずご確認ください。

ピント合わせ/ズミング/被写界深減

オートフォーカスカメラでオートフォーカス撮影を行う場合は、ズミングリングを回転させ構図を決めたら、ピント合わせを行ってください。マニュアルフォーカス撮影を行う場合は、どの焦点距離でもピント合わせは行えますが、長焦端になるとピント合わせが難しくなりますのでピント合わせがやすくなります。プレビュー(絞り込み)機構を持つカメラでは、撮影時に被写界深度を確認することができます。

広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について

広角・超広角レンズは、標準クラスのレンズと比べ、下記のような撮影条件にならず、オートフォーカス撮影時には注意が必要です。

以下をお読みになって、オートフォーカス撮影にお役立てください。

- ①フォーカスフレームに対して**主要な被写体が小さい**場合
図C(画面)のように、フォーカスフレームに遠く離れた建物と近くの人物が混在するような被写体になると、背景にピントが合い、人物の中心に構図が低くなる場合があります。
- ②**絞りがきまかな場所**
図D(画面)のように、被写体が小さいか、明暗差が小さい被写体になると、オートフォーカスにとっては苦手な被写体になります。
- ◆このような時は・・・
1、2のような被写体条件でオートフォーカスが上手く働かない場合、主要被写体とほぼ同じ距離にある被写体でフォーカスロックし、構図を戻してから撮影する方法があります。
また、マニュアルフォーカス切り換えて、マニュアルピントを合わせて撮影する方法もあります。

その他
お手持ちのカメラボディ使用説明書で「オートフォーカスが苦手な被写体について」の説明も参照してください。

ファインダースクリーンとの組み合わせ

ニコフレ、F4、F3シリーズカメラボディには、多用途のファインダースクリーンがあり、レンズのタイプや撮影条件に合わせて最適なものを選びます。このレンズに適したファインダースクリーンは、下記のとおりです。(なお、ご使用の際は、必ず、各カメラボディの使用説明書も併せてご参照ください)

スクリーン カメラ	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G102 G104	H102 H104	J	K	L	M	P	R	S	T	U	
F5+DP-30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F5+DA-30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F4+DP-20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F4+DA-20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ：Excellent focusing
- ：Not available.
- ① Indicates degree of exposure compensation needed (Center-Weighted metering only). Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophotography at a 1:1 magnification ratio and for photomicrography, it has different applications than other screens. When using the E, K, E2, E2 and E2 focusing screens in cameras other than those listed above, refer to the columns for the B, E and K screens.

最小絞りロックレバー (図A)

プログラマオートやシャッター優先オートによる撮影時は、絞りリングを最小絞りに固定しておくことができます。また、レンズの絞りリングを回し、絞り絞込(絞り込み)機構(絞り絞込)を取り付けることができます。次に、最小絞りロックレバーを絞りリングの方向にスライドして、2つのオレンジ指環を合わせます。これで絞りリングは最小絞りでロックされます。ロックレバーを反対方向にスライドするとロックは解除されます。

開放F値の変化と2つの絞り指標 (図B)

このレンズはズミングにより、開放F値が最大約1段変化します。TTL露出計内蔵カメラの場合、カメラが自動補正しますので補正の必要がなく、常に適正な露出が得られます。また、ニコン製スピードライトのTTLモードによるフラッシュ撮影の場合も、適正な露出が得られます。ただし、絞り値の変化に伴い露光距離も変わりますので、露光距離範囲に被写体が入るようになり、絞り値や露光距離を調整して撮影してください。
外鏡突出で露出し、TTLモード以外のフラッシュ撮影を行う場合は、次のように絞り値と露光距離を設定してください。焦点距離18mmのときは絞り絞り指標、35mmのときは絞りの指標に合わせます。その他の焦点距離のときは、選んだ焦点距離に応じて2つの絞り指標の値に合わせます。絞りの絞りの指標には、クロックストップが付いています。なお、TTLモード以外のフラッシュ撮影では、2つの絞り指標の中間に絞り目盛を合わせると、どの焦点距離でも、ほぼ適正な露出が得られます。厳密な露出を得るには、図Bの開放F値変化表を参照して調整してください。

カメラ内蔵スピードライト使用時のご注意

以下カメラの内蔵スピードライトを使用する際は、画面のケラレを防ぐため、焦点距離および撮影距離にご注意ください。

カメラ	使用可能な焦点距離および撮影距離
F70D	焦点距離26mm、撮影距離1.5m以上で使用可能
F80シリーズ	焦点距離26mm、撮影距離1m以上で使用可能

その他のカメラは、画面がケラレますのでお避けください。

バヨネットフードHB-23取り付けの際のご注意

フードを取り付けるときは、レンズ先端のフード取り付け指標とフードの指標(★)を合わせ、カメラ側から見て左回りにクリックが入る位置(→)まで回転させて確実に取り付けます。また、フードの着脱はフード先端を強く握みず、着脱が困難になりますので着脱の際は、フードの基部(取り付部分)付近を持って行ってください。収納時はフードをレンズに逆向きに取付けることができます。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- ①レンズ表面のホコリや汚れは、市販のレンズクリーナーを濡らせた柔らかい木綿の布で、中心から外側に向かってよく拭き取ります。
- ②シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ③レンズ表面の汚れや傷を防ぐために、L37Cフィルターを常用することをおすすめします。また、レンズフードも役立ちます。
- ④レンズケースに入れるときは、必ず、レンズキャップを前後に取り付けてください。
- ⑤レンズを長期使用しないときは、カビやヤシロウなどの、高温多湿のところに置かれて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光の当たるところ、エアコンや輻射のあるところも避けてください。
- ⑥レンズを水に濡らすと、部品が錆びつくなして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ⑦ストローの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外鏡の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

別売アクセサリー
・77mmφじ込み式フィルター・テレコバーク TC-201S/TC-14AS・ソフトケース CL-S2

*円偏光フィルターでは焦点距離 18mmでケラレを生じます。また、円偏光フィルター専用フード HN-29、HN-34はケラレのため全域で使用不可能です。

仕様

型式:	ニコンDマウントCPU内蔵Dタイプ、AFズームレンズ
焦点距離:	18mm～35mm
最大口径径:	1. 1.35 - 4.5
レンズ構成:	8群11枚 (EDガラス1枚、複合型非球面ガラス4枚)
画角:	100°～62° (DX240カメラ装着時)88°～52°、ニコンデジタルカメラD2H、D1シリーズ、D100装着時76°～44°)
焦点距離目盛:	18、24、28、35mm
撮影距離情報:	カメラボディへの撮影距離情報出力可能
ズームコントロール:	ズームリングによる回転式
ピント合わせ:	ニコン内蔵方式、マニュアルフォーカス可能
撮影距離目盛:	∞～0.33m dia.、1.25ft (併記)
絞り目盛:	3.5、5.6、8、11、16、22 (1/4は、クロックストップのみ)、最小絞りでロック可能(ファインダー内透視用目盛併記)
絞り方式:	自動絞り
測光方式:	CPU・AI方式のカメラボディでは開放測光、従来方式のカメラボディでは絞り込み測光
フラッシュサイズ:	77mm (P = 0.75mm)
大きさ:	約82.5mm (最大幅)×約82.5mm (長さ)バヨネット基準面からレンズ先端まで、全長約93mm
質量 (重さ):	約370g

English

You are now the proud owner of the AF Zoom-Nikkor ED 18-35mm 1/3.5-4.5D IF, a lens that will provide you with years of exciting picture-taking opportunities. Before using this lens, please read these instructions and the notes on safety operations in your camera's instruction manual. Also, keep this manual handy for future reference.

Major features

- ①Compact and lightweight. Covering a convenient range of focal lengths from 18mm ultra-wideangle to 35mm telephoto. Closest focus distance of 0.33m (1.08 ft), possible at any focal length.
- ②Autofocus operation is possible with Nikon autofocus cameras (except the F3AF); manual focus possible with all Nikon SLRs.
- ③For more accurate exposure control, subject distance information is transmitted from the lens to the camera body, providing 3D Matrix Metering and 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flah with appropriate Nikon cameras and Speedlights.
- ④One aspherical and one ED (Extra-low Dispersion) lens elements ensure that images that are sharp and clear from center to edges and virtually free of color fringing, regardless of the focal length setting. Also, by utilizing a 9-bladed diaphragm that produces a nearly circular aperture, out-of-focus images in front of or behind the subject are rendered as pleasing blurs.

Important!

- ① Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- ② Do not attach the following accessories to this lens, as they might damage the CPU contacts: Auto Extension Ring PK-1, PK-11 (use PK-11A), Auto Ring BR-4 (use BR-6 with BR-2A) and K1 Ring. Other accessories may not be suitable when this lens is used with certain camera bodies. For details, refer to instruction manual for each product.
- ③ This lens is not compatible with a Nikon F3AF when the AF Finder DX-1 is attached.

Focusing, zooming and depth of field
With Nikon autofocus cameras (except the F3AF), first turn the zoom ring until the desired composition is framed in the viewfinder before performing autofocus. For manual focus, focusing is possible at any focal length, but is easier at longer focal lengths, because the image is larger and depth of field is shallower. If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder.

Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses

In the following situations, autofocus may not work properly when taking pictures using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses.

- When the main subject in the focus brackets is relatively small.**
As shown in Fig. C (see over), when the background in front of a distant background is placed within the focus brackets, the background may be in focus, while the subject is out of focus.
- When the main subject is a small, patterned subject or scene.**
As shown in Fig. D (see over), when the subject is highly patterned or of low contrast, such as a field covered with flowers, autofocus may be difficult to obtain.

In such situations:

- Focus on a different subject located at the same distance from the camera, then use the focus lock, recompose, and shoot.
- Or set the camera's focus mode selector to M (manual) and focus manually on the subject.
 - Also, refer to "Getting Good Results with Autofocus" in your camera's instruction manual.

Recommended focusing screens

Various interchangeable focusing screens are available for certain Nikon SLR cameras to suit any type of lens or picture-taking situation. Those recommended for use with this lens are listed in the table.

Screen	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G102 G104	H102 H104	J	K	L	M	P	R	S	T	U	
F5+DP-30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F5+DA-30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F4+DP-20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F4+DA-20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ：Excellent focusing
- ：Not available.
- ① Indicates degree of exposure compensation needed (Center-Weighted metering only). Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophotography at a 1:1 magnification ratio and for photomicrography, it has different applications than other screens. When using the E, K, E2, E2 and E2 focusing screens in cameras other than those listed above, refer to the columns for the B, E and K screens.

Minimum aperture lock (Fig. A)

For programmed auto or shutter-priority auto exposure shooting, use the minimum aperture lock lever to lock the lens aperture at 1/22.

- Set the lens to its minimum aperture (1/22) by aligning it with the aperture index.
- Slide the lock lever toward the aperture ring, so the two orange dots are aligned.

To release the lock, slide the lever in the opposite direction.

Variable aperture/two aperture indexes (Fig. B)

Zooming the lens from 18mm to 35mm increases the maximum aperture approx. 1 f/stop. For cameras with TTL metering, there is no need to adjust the aperture. Likewise, for TTL auto flash photography with Nikon Speedlights, no adjustment is required. However, when the flash-to-subject distance approaches either the near or far limit of the automatic shooting range, the aperture may need to be adjusted slightly. When using a separate exposure meter or taking photographs in the non-TTL flash mode, select the appropriate aperture index according to the focal length setting in the following way. The aperture index (line) is used for the 18mm focal length setting and the dot for the 35mm setting. Click stops are provided at the aperture index (line) for each aperture setting. For zoom settings between 18 and 35mm, align the aperture ring between the two indexes to obtain the best overall exposure. To determine the correct aperture, refer to Fig. B—Relationship between focal length and maximum aperture.

Taking flash pictures with cameras having built-in flash

Check focal length and shooting distance before taking pictures to prevent vignetting.

Camera	Usable focal length/shooting distance
F70-Series/N70*	28mm / 1.5m (4.9 ft.) or greater
F80-Series/N80*	28mm / 1.1 m (3.6 ft.) or greater

Using other camera bodies is not recommended as vignetting occurs.
* Sold exclusively in the U.S.A.

Attaching bayonet hood HB-23

Align the index (★) on the hood with the lens hood mounting index on the lens, and turn the hood counterclockwise (as viewed from the camera) until it clicks stops at the index (→). To facilitate attachment or removal of the hood, hold it by its base rather than its outer edge. To store the lens hood, you can attach it in the reverse position.

Lens care

- ① Do not disassemble, repair or modify the lens yourself.
- ② To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with lens cleaner. Wipe in a circular motion from the center outward.
- ③ Never use thinner or benzene to clean the lens as this might damage the lens, result in a fire, or cause health problems.
- ④ To protect the front lens element, an NC filter is recommended at all times. A lens hood also helps protect the front of the lens.
- ⑤ When storing the lens in the lens case, attach both front and rear caps.
- ⑥ When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold. Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene.
- ⑦ Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.
- ⑧ Reinforced plastic is used for some parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Optional accessories		
・77mm screw-in filters	・Teleconverters TC-201, TC-14A	・Flexible lens pouch CL-S2

*With a circular polarizing filter, vignetting occurs at 18mm. Lens hoods HN-29 and HN-34 cannot be used for any focal length as vignetting occurs.

Specifications

Type of lens: D-type AF Zoom-Nikkor lens having built-in CPU and Nikon bayonet mount
Focal length: 18mm～35mm
Maximum aperture: 1/3.5-4.5
Lens construction: 11 elements in 8 groups (1 compound aspherical and 1 ED lens elements)
100°～62° (88°～52° with DX240 system cameras), 76°～44° with the Nikon digital SLR cameras D2H, D1-Series and D100)
Focal length scale: 18、24、28、35mm
Distance information: Output to camera body
Zoom control: Manually via separate zoom ring
Focusing: Nikon Internal Focusing (IF) system; manually via separate focus ring
Shooting distance scale: Graduated in meters and feet from 0.33m (1.25 ft.) to infinity (∞)
Aperture scale: 1/3.5-1/22 on both standard and aperture-direct-readout scales; at 1/4 there is a click stop, but no mark.
Minimum aperture lock: Provided
Diaphragm: Fully automatic
Exposure measurement: Via full-aperture method with all cameras or cameras with CPU interface system; via stop-down method with other cameras
Attachment size: 77mm (P = 0.75mm)
Dimensions: Approx. 82.5mm dia. x 82.5mm extension from the camera's lens mounting flange; overall length is approx. 93mm
Weight: Approx. 370g (13.1 oz)

Deutsch

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie Nikon mit dem Kauf des AF Zoom-Nikkor ED 18-35 mm 1/3.5-4.5D IF bewiesen haben, und wir hoffen, daß Sie viele Jahre ungetrübte Freude an Ihrem neuen Objektiv haben werden. Bitte lesen Sie diese Gebrauchsanweisung sorgfältig durch sowie die entsprechenden Abschnitte in der Bedienungsanleitung Ihrer Kamera. Bewahren Sie

Español

Usted es ahora el nuevo propietario del AF Zoom-Nikkor ED 18-35mm 1/3.5-4.5D IF, un objetivo para que pueda disfrutar de muchos años de oportunidades para hacer fotografías excitantes. Antes de utilizar este objetivo, lea estas instrucciones y las notas sobre un uso seguro en el manual de instrucciones de su cámara. Guarde este manual en un lugar a mano para su referencia en el futuro.

Principales funciones

- Compacto y ligero. Abarca una conveniente gama de distancias focales del ultra-gran angular de 18 mm al gran angular de 35 mm. La distancia de enfoque más cercana posible es 0,33 m (1,06 pies), posible para cualquier distancia focal.
- Es posible un funcionamiento con enfoque automático en las cámaras de enfoque automático de Nikon (excepto F3AF); aunque es posible el enfoque manual con todas las SLR de Nikon.
- Para un control de exposición más preciso, la información de distancia del objeto se transmite del objetivo a la cámara, para una medición por matriz tridimensional y un flash de relleno balanceado con sensor múltiple tridimensional, con las cámaras Nikon y Speedlight apropiados.
- Una lente asférica y una ED (Dispersión Extra Baja) del objetivo fueron diseñadas para producir imágenes nítidas y claras desde el centro a los bordes y virtualmente libres de mezcla de colores sea cual sea el ajuste de distancia focal. Además, mediante el uso de un diafragma de 9 hojas que produce una abertura prácticamente circular, las imágenes desenfocadas delante o atrás del objeto tienen un estumado placentero.

¡Importante!

- Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
- No montar en el objetivo los siguientes accesorios, ya que podrían dañar los contactos de la CPU: Anillo de Autodensificación PK-1, PK-11 (utilice PK-11A), Anillo Auto BR-4 (utilice BR-6 con BR-2A) o Anillo K1. Puede que otros accesorios no sean apropiados cuando se usa este objetivo con determinados cuerpos de cámara. Para más detalles, ver el manual de instrucciones de cada producto.
- Este objetivo no se puede usar con una cámara Nikon F3AF que lleve montado el Visor AF DX-1.

Enfoque, cambios del zoom y profundidad de campo

Con las cámaras de enfoque automático de Nikon (excepto F3AF), gire primero el anillo del zoom hasta componer la fotografía deseada en el visor antes de realizar el enfoque automático. Para el enfoque manual, es posible hacerlo para cualquier distancia focal pero más fácil cuando la distancia focal es mayor, porque la imagen es más grande y la profundidad de campo más corta. Si la cámara tiene un botón o palanca de visor preliminar de la profundidad de campo (y de parada), puede observar la profundidad de campo mientras mira por el visor de la cámara.

Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular
En las siguientes situaciones, el enfoque automático pudiera no funcionar adecuadamente cuando se toman fotografías usando objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular.

- Cuando el sujeto en los corchetes de enfoque es relativamente pequeño.** Como se muestra en la Fig. C, cuando se coloca dentro de los corchetes de enfoque a una persona se encuentra delante de un fondo distante, puede suceder que el fondo este enfocado, pero que el sujeto quede fuera de enfoque.
- Cuando el sujeto principal es un motivo o sujeto pequeño con líneas repetidas.** Como se muestra en la Fig. D, cuando el sujeto tiene patrones muy repetitivos o tiene poco contraste, como un campo cubierto de flores, el enfoque automático pudiera ser difícil de obtener.

En tales situaciones:

- Enfoque un sujeto diferente situado a la misma distancia respecto a la cámara, entonces use el bloqueo del enfoque, recomponga, y haga la toma.
- O ajuste el selector de modo de enfoque de la cámara en M (manual) y enfoque el sujeto manualmente.
 - Además, consulte "Como obter bons resultados com a focagem automática" en el manual de instrucciones de su cámara.

Pantallas de enfoque recomendadas

Hay diferentes pantallas de enfoque intercambiables para algunas cámaras SLR de Nikon apropiados para cualquier situación fotográfica. Las recomendadas para utilizar con este objetivo son las que aparecen en la lista a continuación.

Pantalla	A	B	C	D	E	EC-B	F1/G2	H1/H2	J	K	L	M	P	R	S	T	U
Cámaras																	
F5+DP-30																	
F5+DA-30																	
F4+DP-20																	
F4+DA-20																	
F3																	

○：Enfoque excelente

—：No existe
()：Indica la cantidad de compensación adicional necesaria (sólo medición ponderada en el centro).
Los brancos significan ilegible. Como la pantalla de tipo M se usa para macrofotografía a una rango de aumento de 1:1 así como para microfotografía, su aplicación es distinta a la de las demás pantallas.
Cuando se utilicen las pantallas de enfoque B, E, K2, B2 y E2 en cámaras distintas de las relacionadas arriba, ver las columnas correspondientes en las pantallas B, E y K.

Bloqueo de la apertura mínima (Fig. A)

Para disparar con exposición automática programada o automática con prioridad al obturador, utilizar la palanca de bloqueo de la apertura mínima para fijar la apertura del objetivo en f22.
1. Ajustar el objetivo a su apertura mínima (f22) alineándolo con el índice de apertura.
2. Deslice la palanca de fijación hacia el anillo de dirección para que se alineen dos puntos naranjas.
Para desbloquearlo, deslizar la palanca en la apertura opuesta.

Índices de apertura variable/dos aperturas (Fig. B)

Al hacer zoom con el objetivo de 18 mm a 35 mm, se reduce la apertura máxima en aproximadamente 1 de punto. En las cámaras con medición TTL no es necesario ajustar la apertura. Tampoco se requiere ajuste alguno para realizar fotografías con flash automático TTL con flashes Speedlight Nikon. Sin embargo, cuando la distancia del flash al sujeto es aproximá al límite más cercano o lejano de la distancia de disparo, es posible que haya que ajustar ligeramente la apertura.

Cuando se use un exposímetro separado o se fotografíe en el modo de flash no TTL, seleccionar el índice de apertura apropiado según la distancia focal, como sigue:
El índice de apertura (línea) se usa para el ajuste de distancia focal de 18 mm y el punto para el ajuste a 35 mm. En el índice de apertura (línea) hay topes de en cada ajuste apertura.
Para los ajustes de zoom entre 18 y 35 mm, alinear el anillo de aperturas entre los dos índices de manera que se obtenga la mejor exposición global. Para determinar la abertura correcta, ajuste la abertura consultando la figura B—Relación entre la distancia local y la abertura máxima.

Cuando se hacen fotografías con flash en cámaras con flash incorporado
Verifique la distancia focal y distancia de la toma antes de hacer fotografías con flash para evitar un efecto de vértigo.

Cámara	Distancia focal / distancia de toma posibles
Serie F70/N70*	28 mm / 1,5 m o más
Serie F80/N80*	28 mm / 1 m o más

No se recomienda utilizar en otras cámaras porque se produce un vértigo.

* Sólo puede compararse en los EE.UU.

Instalación de la visera de la bayoneta HB-23

Alinee el índice (☛) en la visera con el índice de montaje de visera en el objetivo y gire la visera hacia la izquierda (vista desde al cámara) hasta que se cierre con un chasquido en el índice (☞). Para facilitar la instalación o desmontaje de la visera, sujétela por su base y no por el borde exterior. Para guardar la visera al objetivo, puede enroscarlo al revés.

Forma de cuidar el objetivo

- No desarme, repare o modifique el objetivo por su cuenta.
- Para eliminar la suciedad y las manchas, utilice un paño de algodón suave y limpio o un papel para cristales empapado con limpiador de cristales. Limpie con un movimiento circular del centro al borde exterior.
- No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios.
- Se recomienda utilizar en todo momento un filtro NC para proteger el elemento frontal del objetivo. También un paracol que contribuya a proteger la parte frontal del objetivo.
- Cuando se guarde el objetivo en su estuche, colócelo las dos tapas.
- Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcohol o naftalina.
- No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.
- Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un lugar excesivamente caliente.

Accesores opcionales
· Filtros con rosca de 77mm* · Teleconvertidores TC-201, TC-14A · Estuche blando para el objetivo CL-S2

* Con un filtro polarizador circular, el vílletado se produce a 18 mm. Las viseras de objetivo HN-29 y HN-34 no pueden utilizarse con ninguna de las distancias focales ya que siempre hay un vílletado.

Especificaciones

Tipo de objetivo: AF Zoom-Nikkor tipo D con CPU incorporada y montura de bayoneta Nikon
Distancia focal: 18 mm–35 mm
Abertura máxima: 1/3.5–4.5
Estructura del objetivo: 11 lentes en 8 grupos (lentes de objetivo 1 compuesto asférico y 1 ED)
Angulo de imagen: 70°–44° con las cámaras SLR digitales Nikon DX240, 76°–44° con las cámaras SLR digitales Nikon D2H, de la serie D1, y D100
Escala de distancias focales: 18, 24, 28, 35 mm
Información de distancia: Salida al cuerpo de la cámara
Zoom: Manual mediante anillo de zoom independiente
Enfoque: Sistema de enfoque interno de Nikon (IF); manual por anillo de enfoque independiente

Escala de distancias de la toma: Calibrado en metros y pies desde 0,33 m (1,25 pies) a infinito (∞)
Escala de aberturas: f/3,5 – f/22 en escalas normales y de lectura directa de aberturas; en f/4 existe un tope con chasquido, pero no existe ninguna marca.

Bloqueo de abertura mínima: Instalado
Diafragma: Totalmente automático
Medición de la exposición: Por el método de plena abertura para las cámaras AI o cámaras con interfaz de CPU, y por ajuste del diafragma para las demás cámaras del tipo convencional.

Tamaño de accesorios: 77 mm (P=0,75mm)
Dimensiones: Aprox. 82,5 mm de diám. x 82,5 mm desde la pestaña de montaje; aprox. 93mm de longitud (total)

Peso: Aprox. 370 g (13,1 onzas)

Italiano

Ora potete dire con orgoglio di possedere l'AF Zoom-Nikkor ED 18-35mm 1/3.5-4.5D IF, un obiettivo che vi offrirà per anni eccellenti opportunità per scattare fotografie. Prima di usare l'obiettivo, leggere queste istruzioni e le note sulle operazioni di sicurezza contenute nel manuale di istruzioni della vostra fotocamera. Tenere inoltre il presente manuale a portata di mano per poterlo consultare in futuro.

Caratteristiche principali

- Compacto e leggero. Questo obiettivo copre una gamma conveniente di distanze focali da 18 mm ultra-grandangolare a 35 mm grandangolare. La distanza minima di focalizzazione di 0,33 m, è disponibile a qualsiasi distanza focale.
- Il funzionamento con messa a fuoco automatica è possibile con la fotocamera autofocus Nikon (tranne la F3AF); la messa a fuoco manuale è possibile con tutte le reflex Nikon.
- Per un controllo più accurato dell'esposizione, le informazioni sulla distanza del soggetto vengono trasmesse dall'obiettivo al corpo della fotocamera, garantendo il 3D Matrix Metering e il 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flash con la fotocamera e gli Speedlight Nikon appropriati.
- Un elemento asferico e un elemento ED (a dispersione extra bassa) per l'obiettivo garantiscono immagini nitide e chiare dal centro ai bordi e permettono anche di frangere parte del colore, indipendentemente dall'impostazione della lunghezza focale. In più, utilizzando un diaframma a 9 lamelle in grado di produrre un'apertura quasi circolare, le immagini sfuocate davanti o dietro il soggetto vengono rese come sfocamenti piacevoli.

Importante!

- Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Gli accessori elencati non vanno montati su questo obiettivo, in quanto potrebbero danneggiarne i contatti CPU: Anello di Prolunga Automatico PK-1, PK-11 (usare PK-11A), Anello Auto BR-4 (usare BR-6 con BR-2A), Anello K1.
- Altri accessori, nell'impiego con determinati corpi camera, possono risultare inadatti. Per maggiori dettagli, consultate i relativi manuali d istruzioni.
- Quest'ottica non è utilizzabile abbinata alla fotocamera Nikon F3AF con il mirino autofocus DX-1 montato.

Messa a fuoco, zoom e profondità di campo

Con la fotocamera autofocus Nikon (tranne la F3AF), girare innanzitutto l'anello dello zoom fino a comprendere la composizione desiderata nel mirino prima di eseguire la messa a fuoco automatica. In manuale, la messa a fuoco è possibile con qualunque lunghezza focale, ma risulta più facile con la lunghezza focali più lunghe, in quanto l'immagine è più grande e la profondità di campo è minore. Se la vostra fotocamera è dotata di un pulsante o di una leva di anteprima della profondità di campo (Stop-Down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera.

Note sull'utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo
Nelle seguenti situazioni, durante la ripresa di immagini con obiettivo Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo, la messa a fuoco automatica potrebbe non funzionare in modo adeguato.

- Il soggetto principale nella cornice di messa a fuoco è di dimensioni abbastanza ridotte.** Come mostrato nella figura A, in caso di soggetto di fronte ad uno sfondo a distanza differente, entrambi all'interno della cornice di messa a fuoco, è probabile che solamente lo sfondo sia messo a fuoco.
- Il soggetto principale è un soggetto o una scena di dimensioni ridotte e con sfondo decorato.** Come mostrato nella figura B, se il soggetto è molto decorato o a basso contrasto, tipo un campo ricoperto di fiori, potrebbe essere difficile ottenere la messa a fuoco automatica.

In tali situazioni:

- mettere a fuoco un altro soggetto collocato alla stessa distanza dalla fotocamera, quindi utilizzare il blocco della messa a fuoco, ricomporre e scattare;
- oppure impostare il selettore della modalità di messa a fuoco della fotocamera su M (manuale) e mettere a fuoco il soggetto manualmente.
 - Inoltre, fare riferimento al paragrafo "Come Ottenere i Migliori Risultati con l'Autofocus" del manuale d'istruzione della fotocamera.

Schermi di messa a fuoco consigliati

Per alcune fotocamere Nikon e per i sistemi di messa a fuoco intercambiabili adatti a ogni situazione di ripresa. Gli schermi consigliati per l'uso con questo obiettivo sono elencati sotto.

Schermo	A	B	C	D	E	EC-B	F1/G2	H1/H2	J	K	L	M	P	R	S	T	U
Fotocamera																	
F5+DP-30																	
F5+DA-30																	
F4+DP-20																	
F4+DA-20																	
F3																	

○：Messa a fuoco eccellente

—：Non disponibile.

()：Indica il valore della compensazione di esposizione aggiuntiva richiesto (solo a misurazione a preferenza centrale).
Il quadrato vuoto non è applicabile. Come lo schermo del tipo M può essere utilizzato per macrofotografia con rapporto di ingrandimento 1:1 e fotomicrografia, esso presenta diverse applicazioni che agli altri schermi.
Impiegando gli schermi B, E, K2, B2 ed E2 con fotocamere diverse da quelle elencate sopra, fate riferimento alle rispettive colonne delle versioni B, E e K.

Blocco al diaframma minimo (Fig. A)

Per la ripresa nei modi di esposizione automatica Programmata o a Priorità dei tempi, fate uso della leva di blocco al diaframma minimo, per mantenere prefissato il valore f22.

- Regolate il diaframma al valore minimo, f22, allineandolo all'indice della apertura.
- Spingere la leva di blocco verso l'anello di apertura cosicché i due puntini arancioni risultino allineati.

Per liberare la leva, spingetela nella direzione opposta.

Diaframma variabile/Doppio indice del diaframma (Fig. B)

La variazione focale da 18mm a 35mm comporta una diminuzione della luminosità di circa 1 stop. Per le fotocamere dotate di misurazione TTL, non è necessario tener conto di questa variazione. Così come nessun aggiustamento è richiesto per la ripresa auto-flash TTL con lamposaggioni Nikon. Quando tuttavia la distanza flash-soggetto si avvicina agli estremi del campo di utilizzo in automatico, può risultare necessario apportare una leggera compensazione del diaframma.

Impiegando un esposimetro separato o fotografando con il flash in modalità non TTL, regolare il diaframma con riferimento all' indice appropriato, tenendo conto delle considerazioni che seguono. L'indice dei diaframmi (linea) serve per la focale 18mm, mentre il punto serve per la focale 35mm. I fermi a scatto dei diversi diaframmi sono riferiti all'indice (linea). Per ottenere l'esposizione ottimale con la lunghezza focale intermedia tra 18 e 35mm, allineate l'anello diaframmi in posizione intermedia tra i due indici. Per determinare l'apertura corretta, regolare l'apertura facendo riferimento alla Fig. B—Rapporto tra lunghezza focale e apertura massima.

Quando si scattano fotografie con il flash utilizzando fotocomere con flash incorporato

Controllare la lunghezza focale e la distanza di ripresa prima di scattare fotografie con il flash per evitare il verificarsi della vignettatura.

Fotocamera	Lunghezza focale utilizzabile / distanza di ripresa
Serie F70	28 mm / 1,5 m o oltre
Serie F80	28 mm / 1 m o oltre

L'uso di altri corpi di fotocamera non è raccomandato per causa della formazione di vignettature.

Montaggio del paraluce a baionetta HB-23

Allineate l'indice (☛) sul paraluce all'indice di montaggio del paraluce che si trova sull'obiettivo, ruotare il paraluce in senso antiorario (guardando dalla fotocamera) fino a sentire un clic che indica che è bloccato sulla posizione d'indico (☞). Per agevolare il montaggio o lo smontaggio, tenere il paraluce per la base anziché per il bordo esterno. Per riporre il paraluce, potete fissarlo in posizione inversa.

Cura e manutenzione dell'obiettivo

- Non smontare, riparare o modificare l'obiettivo da sé.
- Per rimuovere sporco e macchie, utilizzare un panno di cotone morbido o un panno per leni imbevuto con un detergente per leni. Passare il panno con un movimento circolare dal centro verso il bordo esterno.
- Per la pulizia non utilizzare mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l'obiettivo, causare incendi o problemi di intossicazione.

Per la protezione della lente frontale è buona norma tenere sempre montato un filtro NC. Anche il paraluce contribuisce validamente a proteggere la parte anteriore dell'obiettivo.

- Prima di porre l'obiettivo nell'astuccio o in borsa, montate entrambi i coperti protettivi.
- Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la formazione di mufe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come candora o naftalina.
- Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.
- Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l'obiettivo in un luogo eccessivamente caldo.

Accessori opzionali
· Filtri a vite da 77mm* · Teleconvertitori TC-201, TC-14A · Portabobiettivo morbido CL-S2

* Con un filtro polarizzatore circolare, il vignettamento avviene a 18 mm. I paraluce per obiettivo HN-29 e HN-34 non possono essere utilizzati, qualsiasi sia la distanza focale, poiché causano il vignettamento.

Caratteristiche tecniche

Tipo: Obiettivo AF Zoom-Nikkor tipo D con CPU incorporata e attacco a baionetta Nikon.
Lunghezza focale: 18 mm–35 mm
Apertura massima: 1/3.5–4.5
Costruzione obiettivo: 11 elementi in 8 gruppi (1 composto asferico e 1 elemento obiettivo ED)
Angolo di campo: 76°–44° con la fotocamera digitali Nikon SLR della serie D1, D2H e D100
Scala della lunghezza focale: 18, 24, 28, 35 mm
Dati distanze: Uscita verso il corpo fotocamera
Zoom: Manuale mediante anello dello zoom separato
Messa a fuoco: Sistema di messa a fuoco interna (IF) Nikon; manuale mediante anello di messa a fuoco separato

Scala delle distanze di ripresa: Graduata in metri e piedi da 0,33 m (1,25 ft.) all'infinito (∞)
Scala delle aperture: f/3,5 – f/22 sia sulla scala standard che sulla scala di lettura diretta delle aperture; a f/4 vi è uno scatto sonoro non contassegnato.

Blocco apertura minima: Completamente automatico
Diaframma: Completamente automatico
Misurazione dell'esposizione: Con metodo ad apertura massima per le fotocamere AI o fotocamere con sistema di interfaccia CPU; tramite il metodo Stop-Down con le altre fotocamere.

Misura dell'accessorio: 77 mm (P=0,75mm)

Dimensioni: Circa. 82,5 mm diam. x 82,5 mm estensione della flangia; lunghezza totale ca. 93 mm

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>